

神奈川糖尿病デー2010のご報告

毎年11月14日は世界糖尿病デーです。

2010年11月14日、神奈川県でも、糖尿病対策推進会議（神奈川県糖尿病協会、神奈川県医師会、日本糖尿病学会神奈川県支部、神奈川県内科医学会）、武田薬品工業株式会社、ノボノルディスクファーマ株式会社共催にて神奈川糖尿病デー2010、市民講演会が、横浜市の神奈川県民ホールにて開催されました。山下公園の前、マリントワーからも近く、銀杏並木の美しい場所ですが、エイペック開催と重なり、周辺は交通規制と厳重な警備態勢が敷かれていました。そのせいか、参加者は約100名で例年より少なめでした。

今回のテーマは、「糖尿病 楽しく食べて 予防しよう！」でした。

講演Iは、「こどもの食育と糖尿病」という演題名で、相模原協同病院副院長（小児科）の横田行史先生よりご講演を賜りました。子供にとって、家庭での食事がいかに大切かを強調され、そのためには、家庭生活、家族のあり方がきちんとしていなくてはいけないという内容で、非常に身につまされるお話でした。両親共働き家庭が大半となった現在、子供の将来が心配になり、日本全体で考えなくてはならない問題と思いました。

講演IIは、「生活習慣予防と食育～体重管理から～」という演題名で、横浜YMCA専門学校講師病態栄養専門師の秋山治子先生にご講演を賜りました。各ライフステージにおける食事療法について、具体的かつ分かりやすくお話しいただきました。最終的には、横田先生と同様、家庭での食育、すなわち家庭生活と両親の役割がいかに大切かという結論になるように思います。

いずれのご講演も非常に充実した内容で、もっと若い方々に聞いていただき、真剣に考えていただきたかったと心から思いました。

講演会の前後には、展示コーナーにて、カロリー計算の体験や血糖測定の実演が行われ、糖尿病の方のための食品や宅配食などが展示されました。

17時過ぎからは、会場から歩いて数分のマリントワーがブルーにライトアップされているのを見に行きました。間近でみるブルーのマリントワーは非常にきれいでした。この他、鎌倉の大仏や長谷寺もブルーライティングが行われました。まだまだ、糖尿病デーやブルーライティングの知名度は高くありませんが、根気よく毎年続けて行こうと、糖尿病対策推進会議の全員で話し合いました。

講演スライドの一部、及びブルーライティングの写真を掲載いたしましたので、どうぞご覧下さい。来年11月14日前後にも市民講座、ブルーライティングを行います。皆様のご参加をお待ち申し上げます。